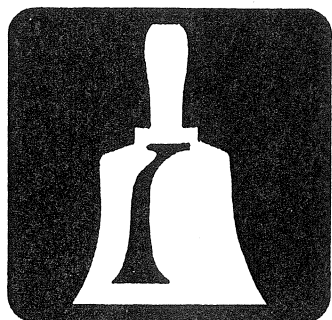


深草文化交流

歴史や自然があふれる深草のこと、もっと知ってみませんか。



日時 平成17年1月22日(土) 午後2時~4時

会場 深草支所4階会議室, ロビー

主催 深草ふれあいプラザ実行委員会

プログラム

午後 2 : 0 0 開 会

挨拶

深草ふれあいプラザ実行委員会会長

田 中 震 治

伏見区役所深草支所長

藤 本 春 治

2 : 0 5 コンサート

曲 目

聖母学院中学高等学校ハンドベルクワイア

・喜びの歌

・ア クワイアット アレルヤ

・さくらメロディーファンファーレ

・ブレスット アシュランス

(主よ人の望みの喜びよ, ああ嬉し我身も)

・シャル ウィー ダンス

2 : 3 0 講 演

久 米 直 明 氏

(聖母女学院短期大学教授)

演 題

「住みよいまち深草をめざして」

—歴史と文化を生かし, 世界と自然に学ぶ—

3 : 5 0 質 疑 応 答

4 : 0 0 閉 会

出演紹介

聖母学院中学高等学校ハンドベルクワイア

1979年（昭和54年）から活動を始め、今年で26年目。

現在部員は中学高校合わせて49名で週2回練習している。

主な活動は、学内では入学式・卒業式・クリスマスミーティング・学院祭等に、学外では隣接するカトリック伏見教会での復活祭・クリスマス会、チャリティコンサートや施設訪問等で演奏している。

昨年12月23日には、呉竹文化センターで「第11回チャリティコンサートを開催する等多方面で活躍している。

曲目解説

- 〈喜びの歌〉 作曲：W. ベートーヴェン 編曲：M. ケラー
みなさんもよくご存じのベートーヴェンの第9交響曲最終章の合唱部分をハンドベル用に編曲されたものです。
- 〈ア クワイアット アレルヤ〉 作曲：H. リビングストーン
ハンドベルのためにつくられた曲です。キリスト教を讃える、静かな美しいメロディーです。
- 〈さくらメロディー ファンファーレ〉 日本古謡 編曲：児玉勝巳
日本古謡のさくらのメロディーをもとに、鼓やお琴の音色を取りいれて編曲されています。
- 〈ブレスット アシュランス〉 編曲：C. ドブリンスキ
バッハのカンタータ147番“主よ人の望みの喜びよ”をもとに、賛美歌“ああ嬉しわが身も”のメロディーが挿入されて作曲、編曲がなされています。ハンドベルの音が重なってメロディーを奏でます。
- 〈シャル ウィー ダンス〉 R. ロジャーズ, K. クール
映画「王様と私」の中で踊られ、有名になりました。日本でもこの題名で映画化され、大ブームになりました。

住みよいまち深草を目ざして

—歴史と文化を生かし、世界と自然にまなぶ—

聖母女学院短期大学 久米 直明

0. 昨年のお話の復習

① 深草は、長い歴史のあるところ

京都（平安京）より古い歴史がある：谷口遺跡・西浦遺跡・深草屯倉・稻荷神社

② 深草は、多様な自然に恵まれたところ

山（稻荷山・大岩山）・岡（竹葉山）・野（深草野）・原（鴨川氾濫原）

③ 深草は、自然を生かした文化が育まれたところ

稲作（稻荷神社）・藤原氏の邸宅・深草瓦・伏見人形・深草団扇・筒栽培

④ 深草は、歴史の波に翻弄され、それをもとにまちが形作られてきたところ

深草屯倉の設定・平安遷都・応仁文明の乱・伏見築城・鳥羽伏見の戦・第16師団駐屯・敗戦

1. 「まちづくり」とは

心地よく住むために必要な条件を整備すること・「都市計画」とは異なる

「都市計画」：ある目的のために町の有り様を新たに構築し直すこと、
あるいは新たな町を構築すること。

（例）近代の都市：経済性・効率性・単一目的（工業都市・ベッドタウンなど）

住みやすさ・人間らしさは二の次

2. まちづくりの基本

心地よく住むために必要な条件の整備

① 快適な住環境（アメニティ）

安全性：犯罪・災害・事故から身を守る

良好な自然環境：心身ともに健康的な生活を送る

社会基盤（インフラ）：生活しやすい

文化的な香り：頭脳を活性化する

② 誰にとっても住みよい

老若男女；障害者；外国人

③ 「らしさ」

その土地ならではの町・・・住みつづけることへの自信・満足・夢

3. 歴史を生かす・文化を生かす

歴史・・・自然・社会・文化によって制約された、その地域における過去の記録
多くの蓄積 ⇒ その土地の特徴を見出す材料
文化・・・その土地に育まれた生活様式・ノウハウ
その土地の特徴や歴史を生かしたもの

4. 世界にまなぶ・自然にまなぶ

ヒト=万物の霊長：考へる・工夫をする・叡智に溢れる
他の地域の生活様式・世界の叡智にまなぶ
ヒト：自然の一員・生態系の輪の中の存在
自然：現在の生態系：・・・38億年の過去を背負った存在
さまざまな試行錯誤 ⇒ 現在の生態系：メンバーの間に複雑な相互依存関係
∴ 一つのメンバーが勝手な行動をすると、生態系全体に影響が及ぶ

5. 深草のまちづくりの基礎

① 特徴

基本的には住宅地
高齢者と若者（学生）が多い：昔ながらの住宅地とワンルームマンション
教育・文化施設・医療福祉施設が多い：第16師団跡地利用
社寺が多い：歴史が古い・由緒正しい
鉄道が2本貫通（京阪・JR奈良線）：交通至便
自然環境に恵まれる・農地が残る

② 問題点

大岩街道沿線の産業廃棄物処理施設
道路交通による環境問題
商店街の衰退：コンビニ・大規模小売店・量販店の進出
多い一人ずまひ：高齢者・下宿生
遅れたバリアフリー化
忘れ去られた疏水・高瀬川・七瀬川

6. 深草の将来像（理念）

① 歴史を生かす

新たな時代に即した革新的なまちづくり
効率重視型から環境重視型へ
経済中心の町から生活者中心の町へ

② 文化を生かす

自然環境から採り入れた工夫を生活の中に
現在に伝へられた文化を後世に

③ 世界にまなぶ

日本：技術は世界一流・哲学政治は三流

地球的な視野で：21世紀的な姿勢・理念を世界にまなぶ

④ 自然にまなぶ

多様性の重視・共生社会

生態系：システムとして永続性・・・次世代・弱者へつげがゆかない

環境重視型社会の構築

自然エネルギー利用：太陽光発電・疏水のせせらぎ発電

自然のシステムの再認識・昔のシステムの再評価

農業の重視（近郊型農業の復権）

LRTの導入

環境教育の充実

学校ビオトープ・・・疏水を利用

大学・京エコロジーセンターとの協調

7. 深草の将来像（試論）

自然環境に恵まれ、こころ休まる町

憩ひの散策路を整備し、親林空間と親水空間に満ちあふれた町

社会的弱者（高齢者・障害者・傷病者・幼児）に優しい町

みなぎ助け合ひ、バリアフリー度の高い町

それぞれの個性が生かせ、社会参加できる町

安心して歩くことができ、商店街に活気のある町

よそから来る人（旅人）が癒される町

ゆっくり歩いてみたくなる、歴史遺産と落ち着いた雰囲気溢れたたたずまひの町

安全で災害に強い町

いつも大勢の人が町を歩き、近所付き合い・町内会組織のしっかりした町

環境対策に積極的な町

エネルギーを自給し、エコライフが実践できる町

環境教育が地道に行なはれ、子どもたちから環境意識が植ゑつけられる町

公共交通が整備された町

京阪・JR・バスの協調とLRTの新設によって、自家用車を使わずに暮らせる町

疏水・高瀬川に舟運を復活させ、住民、観光客、学生の脚として利用する町

8. まとめ

まちづくりの基本姿勢

① まなぶ：祖先にまなび、世界にまなび、自然にまなぶ。

② らしく：深草らしく、深草にしかないものを大切に、個性的に。

③ 優しく：暮らすすべての人、とくに弱い人に、よそから来る人に、環境に。

講師紹介

く め なほあき

久米 直明 氏

聖母女学院短期大学児童教育学科教授。1997年に大学コンソーシアム京都への提供科目としてリレー科目「伏見・深草学」を創設。

毎年秋には、大学で公開講座として「伏見学」を開設し、2001年からは「地球学」を大学コンソーシアム京都に提供し、グローバルな視点から、環境、人間社会、国際関係のあり方を示そうと取り組んでいる。

主な著書に「生活環境論」，「伏見学ことはじめ」，「京・伏見学叢書1 伏見の歴史と文化」，「京・伏見学叢書2 伏見の自然と環境」（共著，清文堂出版）などがある。

絵画展

展示場所 ① 4階ロビー

平成17年1月22日(土)

午後2時～4時

② 1階コミュニティホール

平成17年1月24日(月)～1月28日(金)

午前8時30分～午後5時

テーマ 「住んでいて良かった、住み続けたい深草のまつり」

作品応募数 稲荷小学校 10作品

深草小学校 3作品

藤ノ森小学校 11作品

藤城小学校 10作品

合計34作品

メ

モ

